



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 3399

レジライニングMHプライマー

1. 一般名 ビニルエステル樹脂プライマー
2. 規格 社内規格
3. 特徴 1) コンクリートに対する付着性に優れている。
2) 補強層との相互密着性に優れている。
3) 日本下水道事業団の品質規格に適合している。

4. 塗料性状

項 目		内 容					
容姿		2液性（主剤、硬化剤）					
荷姿		15kg（主剤）					
色相		クリアー					
密度 (23℃)	塗料	1.0~1.2					
	揮発分	—					
加熱残分		100%（理論値）					
乾燥 時間	温度（℃）	5	10	20	30	40	
	硬化剤量※1	5	3	2	1.5	0.8	
	半硬化（時間）	8	6	3	3	2	
標準膜厚		—					
引火点		SDS参照					
発火点		SDS参照					
爆発限界（下限~上限）		SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項 目		内 容					
下地処理		ディスクサンダー処理、ブラスト処理					
調合法		主剤 100、硬化剤 0.8~5（重量比）					
可使 時間	温度（℃）	5	10	20	30	40	
	硬化剤量※1	5	3	2	1.5	0.8	
	時間（分）	50	40	30	30	25	
洗浄用シンナー		レジライニング洗浄用シンナー					
塗 装 法	塗装方法	ローラー、刷毛					
	希釈率	無希釈					
	標準使用量※2	0.15 kg/m ²					
	標準膜厚	—					
塗 装 間 隔	ウェット管理膜厚	—					
	温度（℃）	5	10	20	30	40	
	最小（時間）	8	6	3	3	2	
	最大（日）	3					

※1) 主剤 100 に対する硬化剤量

※2) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- コンクリート面のレイタンス、塩分、油脂、湿気、じんあい、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 硬化剤はカドックスB-40ESを用いる。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態としてから塗装する。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使い尽くすこと。
- 洗浄シンナーはレジライニング洗浄用シンナーを使用すること。
- 貯蔵有効期間 3ヶ月以内に使用する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	—
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。